

2021年3月期
決算説明資料

株式会社 紀陽銀行

【 目 次 】

1 . 中期経営計画について	P 2 ~ 3
2 . 2021年3月期 決算ダイジェスト	P 4 ~ 9
3 . 決算の概況		
(1) 損益状況	P 1 0 ~ 1 1
(2) 業務純益(単体)	P 1 2
(3) 利鞘(単体)	P 1 2
(4) 有価証券関係損益(単体)	P 1 2
(5) 有価証券の評価損益	P 1 3
(6) 自己資本比率(国内基準)	P 1 4
(7) R O E	P 1 5
4 . 貸出金等の状況		
(1) リスク管理債権(連結)	P 1 6
(2) リスク管理債権(単体)	P 1 7
(3) 金融再生法開示債権(単体)	P 1 8
(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)	P 1 9
(5) 業種別貸出状況等(単体)	P 2 0
(6) 消費者ローン残高(単体)	P 2 1
(7) 中小企業等貸出比率(単体)	P 2 1
(8) 預金等、貸出金の残高(単体)	P 2 1
(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)	P 2 1

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

1. 中期経営計画について

(1) 第5次中期経営計画の最終実績(2021年3月期実績)

第5次中期経営計画(2018年4月~2021年3月)における経営指標

経営指標		2021年3月期(計画)	2021年3月期(実績)
収益性	親会社株主に帰属する当期純利益 <連結>	100億円以上	135億円
効率性	本業OHR<単体> (顧客向けサービス業務収益増強と経費削減)	90%以下	78.0%
健全性	自己資本比率 <連結>	9%以上	10.4%
株主還元	株主還元率	安定的に30%程度	24.7%

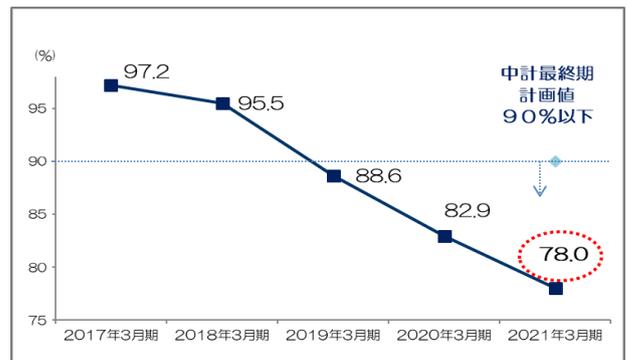
※本業OHR<単体>=営業経費÷(貸出金平残×預貸金利回差+役員取引等利益)
 ※株主還元率=(年間配当額+自己株式取得額)÷親会社株主に帰属する当期純利益<連結>

【実績】

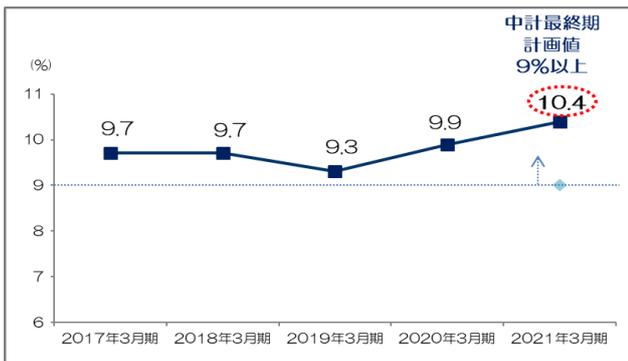
1. 親会社株主に帰属する当期純利益<連結>



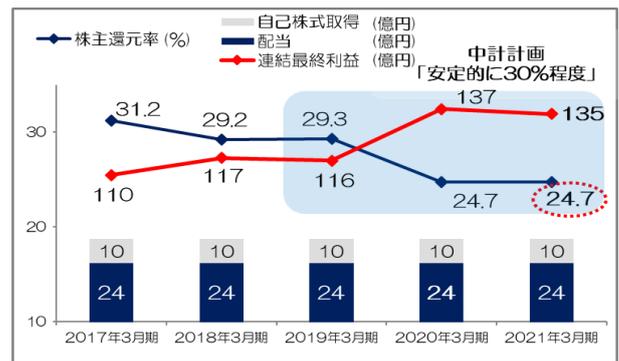
2. 本業OHR<単体>



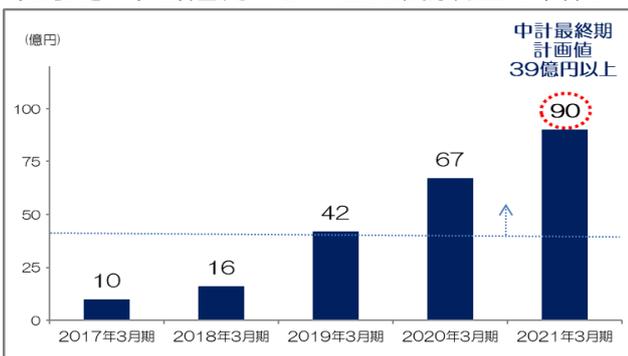
3. 自己資本比率<連結>



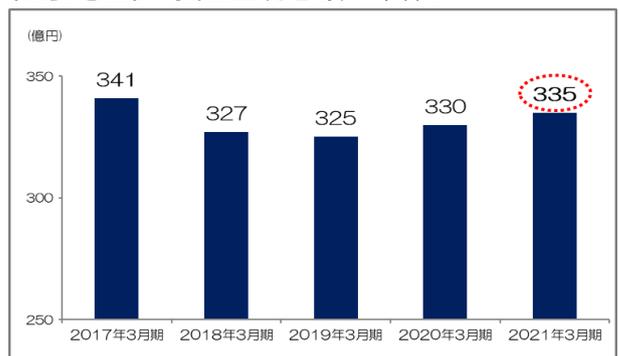
4. 株主還元率<連結>



(ご参考1) 顧客向けサービス業務利益<単体>



(ご参考2) 貸出金利息額<単体>



顧客向けサービス業務利益
 =貸出金平残×預貸金利回差+役員取引等利益-営業経費

(2) 第6次中期経営計画について(ご参考)

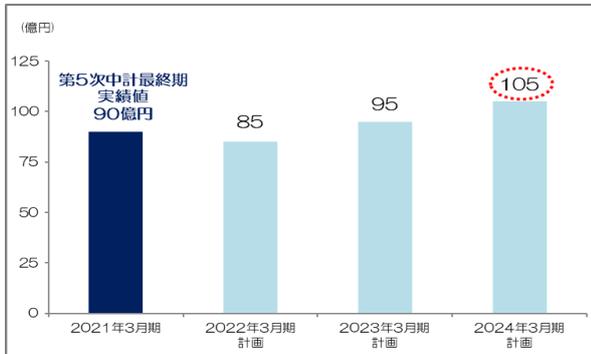
第6次中期経営計画(2021年4月~2024年3月)において目標とする経営指標

目標とする経営指標		2024年3月期(最終期)
顧客向けサービス業務利益<単体>		100億円以上
本業OHR<単体>		75%以下
親会社株主に帰属する当期純利益<連結>		125億円以上
ROE<連結>		5%以上

※顧客向けサービス業務利益<単体>=貸出金平残×預貸金利回差+役務取引等利益-営業経費
 ※本業OHR<単体>=営業経費÷(貸出金平残×預貸金利回差+役務取引等利益)

【目標】

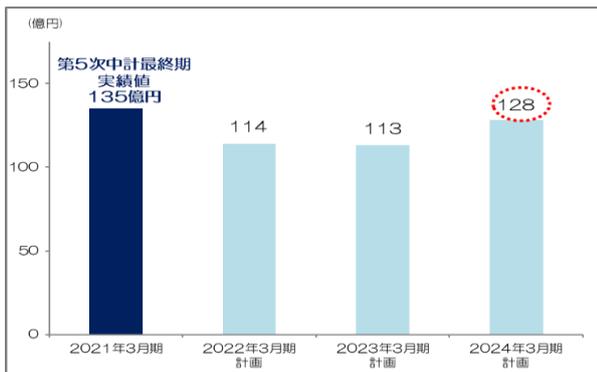
1. 顧客向けサービス業務利益<単体>



2. 本業OHR<単体>



3. 親会社株主に帰属する当期純利益<連結>



4. ROE<連結>



(ご参考1) 自己資本比率<連結>



(ご参考2) 貸出金利息額<単体>



2. 2021年3月期 決算ダイジェスト

(1) 損益の状況

連結

当期の連結の経営成績は、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比1億円減少の135億円となりました。

役務取引等利益や国債等債券損益は増加し、営業経費は減少したものの、与信コスト総額は増加しました。

当初業績予想との比較では、親会社株主に帰属する当期純利益は+35億円となり、業績予想を上回る実績となりました。

(単位:百万円)

(前期実績との比較)	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 経常収益	78,909	7,850	86,759
2 連結粗利益	57,003	1,359	55,644
3 資金利益	42,135	2,351	44,486
4 役務取引等利益	10,851	1,142	9,709
5 その他業務利益	4,016	2,569	1,447
6 うち国債等債券損益	2,537	2,675	138
7 営業経費()	34,393	581	34,974
8 一般貸倒引当金繰入額()	1,513	1,574	61
9 不良債権処理額()	3,978	1,309	2,669
10 (与信費用 + ())	(5,491)	(2,883)	(2,608)
11 うち貸出金償却()	1,026	836	1,862
12 うち個別貸倒引当金繰入額()	2,622	2,316	306
13 償却債権取立益	1,583	287	1,870
14 株式等関係損益	1,491	64	1,555
15 経常利益	20,415	1,271	21,686
16 特別損益	123	1,594	1,471
17 うち減損損失()	125	1,388	1,513
18 法人税、住民税及び事業税()	6,243	945	5,298
19 法人税等調整額()	654	459	1,113
20 親会社株主に帰属する当期純利益	13,591	128	13,719
21 与信コスト総額()	3,888	3,178	710

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. ()は損失項目です。

(単位:百万円)

当初業績予想(2020年5月)との比較	2021年3月期 実績	2021年3月期	
		当初業績予想比	当初業績予想
1 経常収益	78,909	4,009	74,900
2 経常利益	20,415	5,615	14,800
3 親会社株主に帰属する当期純利益	13,591	3,591	10,000

単体

当期の単体の経営成績につきましては、当期純利益は主に貸出金利息や役務取引等利益の増加と経費の減少などにより128億円となり、当初業績予想を上回りました。

資金利益は、貸出金利息が増加したものの、有価証券利息配当金の減少などから、前期比23億円減少の421億円となりました。

役務取引等利益は、事業性関連収益や預かり資産関連収益の増加などから、前期比11億円増加の78億円となりました。

その他業務利益は、国債等債券売却益が増加したことなどから、前期比26億円増加の29億円となりました。

経費は、物件費の減少などから、前期比8億円減少の333億円となりました。

与信コスト総額は、個別貸倒引当金繰入額の増加などから、前期比31億円増加の33億円となりました。

(単位:百万円)

(前期実績との比較)	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
1 経常収益	70,049	7,746	77,795
2 業務粗利益	52,969	1,517	51,452
3 資金利益	42,157	2,339	44,496
4 うち貸出金利息	33,523	438	33,085
5 うち有価証券利息配当金	9,402	5,481	14,883
6 うち投資信託解約損益	720	2,598	3,318
7 うち預金等利息()	304	338	642
8 役務取引等利益	7,835	1,160	6,675
9 その他業務利益	2,975	2,696	279
10 うち国債等債券損益	2,537	2,675	138
11 経費(除く臨時処理分)()	33,365	852	34,217
12 人件費()	17,629	187	17,816
13 物件費()	13,237	540	13,777
14 税金()	2,497	125	2,622
15 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,604	2,369	17,235
16 うちコア業務純益	17,066	308	17,374
17 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	16,346	2,291	14,055
18 一般貸倒引当金繰入額()	1,427	1,464	37
19 業務純益	18,176	903	17,273
20 不良債権処理額()	3,057	1,465	1,592
21 (与信費用 + ())	(4,485)	(2,930)	(1,555)
22 うち貸出金償却()	485	760	1,245
23 うち個別貸倒引当金繰入額()	2,425	2,280	145
24 償却債権取立益	1,106	242	1,348
25 株式等関係損益	1,487	5	1,482
26 その他臨時損益	1,463	374	1,837
27 経常利益	19,175	1,174	20,349
28 特別損益	116	1,587	1,471
29 法人税、住民税及び事業税()	5,855	933	4,922
30 法人税等調整額()	613	444	1,057
31 当期純利益	12,822	76	12,898
32 与信コスト総額()	3,359	3,181	178
33 顧客向けサービス業務利益	9,067	2,353	6,714

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。

顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

4. ()は損失項目です。

(単位:百万円)

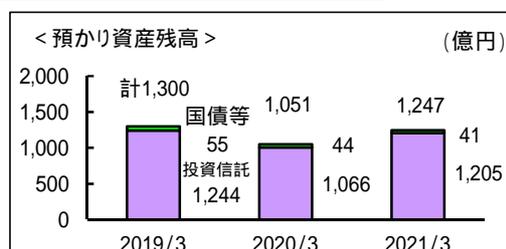
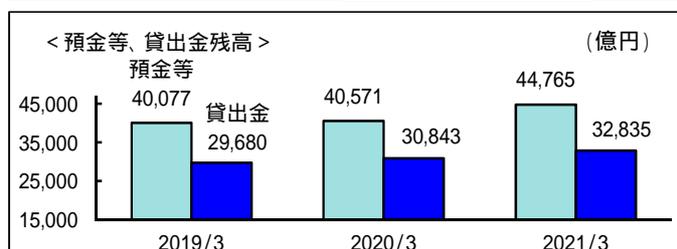
当初業績予想(2020年5月)との比較	2021年3月期		2021年3月期 当初業績予想
	実績	当初業績予想比	
1 経常収益	70,049	4,549	65,500
2 コア業務純益	17,066	4,766	12,300
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	16,346	4,046	12,300
4 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,604	3,604	16,000
5 経常利益	19,175	5,375	13,800
6 当期純利益	12,822	3,422	9,400
7 与信コスト総額()	3,359	2,041	5,400

(2) 主要勘定、預かり資産の状況(単体)

貸出金残高は、中小企業向け貸出が増加したことなどから、前期末比1,991億円増加の3兆2,835億円となりました。
預金・譲渡性預金合計は、前期末比4,193億円増加の4兆4,765億円となりました。

(単位:百万円)

(期末残高)	2021年3月末	2020年3月末比		2020年3月末
		2020年3月末比	2020年3月末	
1 貸出金	3,283,511	199,189	3,084,322	
2 うち中小企業等貸出金	2,452,040	205,104	2,246,936	
3 預金・譲渡性預金合計	4,476,541	419,371	4,057,170	
4 うち個人預金	3,061,317	182,251	2,879,066	
5 預かり資産残高	124,789	19,619	105,170	
6 投資信託	120,598	19,912	100,686	
7 国債等	4,191	293	4,484	



(単位:百万円)

(期中実績)	2021年3月期	2020年3月期比		2020年3月期
		2020年3月期比	2020年3月期	
1 預かり資産関連販売額	106,854	21,452	85,402	
2 投資信託	62,665	16,258	46,407	
3 証券仲介	13,944	506	13,438	
4 個人年金保険等	30,244	4,688	25,556	

(3) 有価証券の状況(単体)

当期は、株式相場が上昇したことなどから、その他有価証券評価差額は、前期末比106億円増加し、192億円の評価益となりました。

<その他有価証券で時価のあるもの>

(単位:百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年3月末比		評価損	評価損益	評価益	評価損
		2020年3月末比	評価益				
1 株式	21,536	11,650	21,736	199	9,886	12,286	2,399
2 国内債券	1,714	2,569	3,780	2,066	4,283	5,405	1,121
3 外国債券	604	3,758	4,761	5,366	3,154	3,749	594
4 その他	3,472	5,621	4,010	7,482	9,093	656	9,750
5 うち投資信託	3,560	5,567	3,921	7,482	9,127	622	9,750
6 小計	19,173	10,942	34,289	15,115	8,231	22,097	13,866
7 保有目的区分の変更による評価差額	55	312	55	-	367	367	-
8 合計	19,229	10,631	34,345	15,115	8,598	22,465	13,866

(4) 不良債権(金融再生法開示債権)の状況(単体)

新型コロナウイルス感染症の影響などから、危険債権が前期末比で116億円増加、要管理債権が前期末比で57億円増加し、金融再生法ベースの不良債権残高は802億円となりました。
また、不良債権比率は、前期末比で0.39%上昇し、2.40%となりました。
なお、当期末の引当率は44.3%、保全率は76.5%となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響などを踏まえ、お取引先の資金繰り支援等に関するサポート体制の強化を行っております。引き続きコロナ禍にあるお取引先の「経営改善・事業再生支援」活動の一層の取組強化を行ってまいります。

不良債権(金融再生法開示債権)の状況

(単位:百万円)

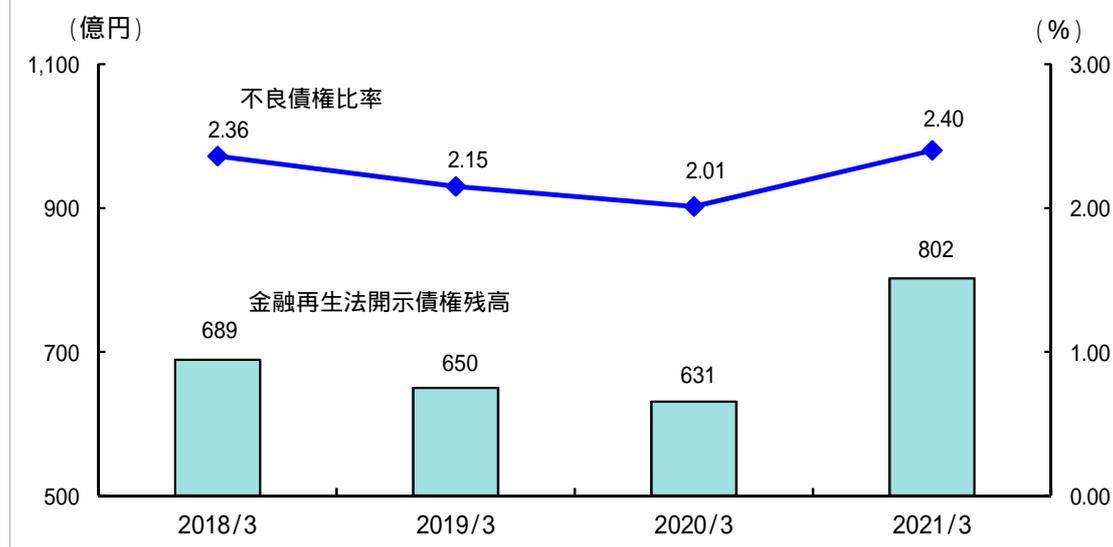
	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,406	380	15,786
2 危険債権	54,118	11,693	42,425
3 要管理債権	10,715	5,777	4,938
4 小計(不良債権)	80,240	17,091	63,149
5 正常債権	3,252,935	181,265	3,071,670
6 合計	3,333,176	198,357	3,134,819
7 再生法開示債権比率(不良債権比率)	2.40%	0.39%	2.01%

保全状況

(単位:百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
1 不良債権額	80,240	17,091	63,149
2 担保・保証等	46,422	7,986	38,436
3 不良債権額のうち、担保・保証等によりカバーされていない部分	33,818	9,105	24,713
4 貸倒引当金	14,986	3,056	11,930
5 引当率	44.3%	3.9%	48.2%
6 保全率	76.5%	3.2%	79.7%

<金融再生法開示債権・不良債権比率の推移>



(5) 自己資本比率の状況

自己資本比率(国内基準)につきましては、自己資本の額が増加したことやリスク・アセット等の額が減少したことなどから、連結自己資本比率は前期末比+0.44%の10.40%、単体自己資本比率は前期末比+0.26%の9.75%となりました。

連結

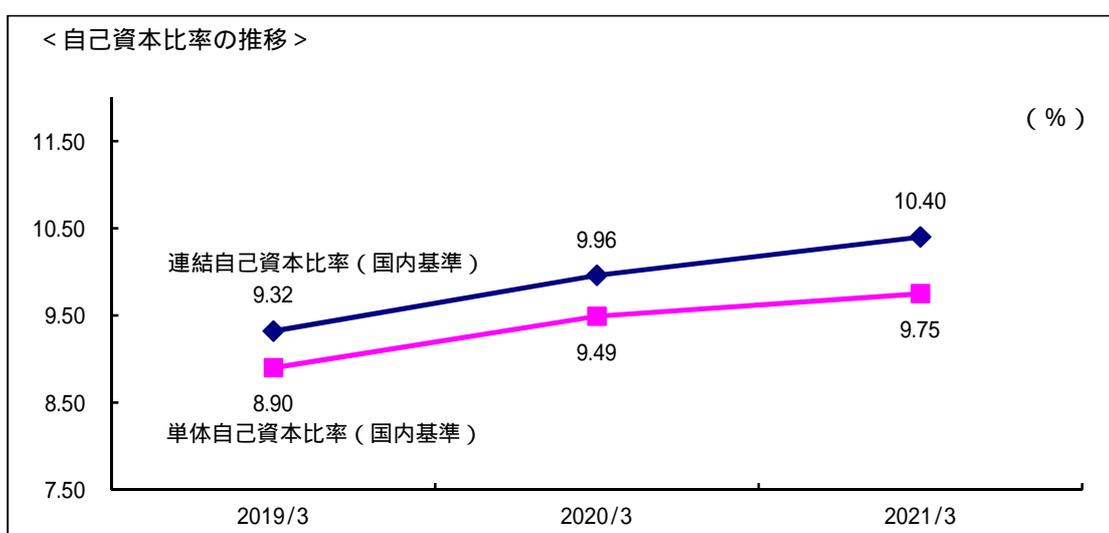
(単位:百万円)

	2021年3月末 (速報値)	2020年3月末比	
		2020年3月末	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	10.40%	0.44%	9.96%
2 自己資本(3-4)	206,472	4,760	201,712
3 コア資本に係る基礎項目	227,373	13,882	213,491
4 コア資本に係る調整項目	20,901	9,123	11,778
5 リスク・アセット等	1,985,239	39,574	2,024,813
6 総所要自己資本額(5×4%)	79,409	1,583	80,992

単体

(単位:百万円)

	2021年3月末 (速報値)	2020年3月末比	
		2020年3月末	2020年3月末
1 自己資本比率(2÷5)	9.75%	0.26%	9.49%
2 自己資本(3-4)	193,979	4,683	189,296
3 コア資本に係る基礎項目	209,447	9,898	199,549
4 コア資本に係る調整項目	15,467	5,214	10,253
5 リスク・アセット等	1,988,569	4,394	1,992,963
6 総所要自己資本額(5×4%)	79,542	176	79,718



信用リスク計測手法について、2019/3は「標準的手法」、2020/3及び2021/3は「基礎的内部格付手法」を採用しております。

(6) 2022年3月期 業績予想・配当予想

業績予想

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が2022年3月までに収束すると想定しておりますが、経済活動へ与える影響は一定期間継続することを前提としております。経常収益につきましては、有価証券関係収益が前期比減少する見込みであることなどから、前期比減少することを見込んでおります。貸出金利息につきましては、利回りの低下傾向が続くことを想定しておりますが、残高の増加により前期比増加することを見込んでおります。役員取引等利益につきましては、預かり資産関連収益などが前期比減少することを見込んでおります。有価証券関係損益につきましては、一部売却益を見込んでおります。与信コストにつきましては、新型コロナウイルスが経済活動へ与える影響が継続することやお取引先の金融支援等に取り組むことなどから、前期比増加することを見込んでおります。これらを踏まえ、2022年3月期通期業績予想につきましては、連結経常利益182億円、親会社株主に帰属する当期純利益115億円を見込んでおります。

(単位:億円)

(連結)	実績	予想	
	2021年3月期通期	2022年3月期 第2四半期連結累計期間	2022年3月期通期
1 経常収益	789	380	756
2 経常利益	204	88	182
3 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	135	57	115

(単位:億円)

(単体)	実績	予想	
	2021年3月期通期	2022年3月期 第2四半期累計期間	2022年3月期通期
1 経常収益	700	337	664
2 コア業務純益	170	81	167
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	163	76	162
4 実質業務純益(コア業務純益+国債等債券損益)	196	89	185
5 経常利益	191	86	174
6 当期(中間)純利益	128	56	110
7 与信コスト総額()	33	30	55

配当予想

2022年3月期の普通株式配当金につきましては、2021年3月期に引き続き、年間35円を期末一括でお支払いさせていただく予定です。

	2022年3月期通期		
	中間	期末	
1 普通株式	-	35円00銭	35円00銭

3. 決算の概況

(1) 損益状況

【連結】

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
1 経常収益	78,909	7,850	86,759
2 連結粗利益	57,003	1,359	55,644
3 資金利益	42,135	2,351	44,486
4 役員取引等利益	10,851	1,142	9,709
5 その他業務利益	4,016	2,569	1,447
6 うち国債等債券損益	2,537	2,675	138
7 営業経費()	34,393	581	34,974
8 一般貸倒引当金繰入額()	1,513	1,574	61
9 不良債権処理額()	3,978	1,309	2,669
10 (与信費用 + ())	(5,491)	(2,883)	(2,608)
11 貸出金償却()	1,026	836	1,862
12 個別貸倒引当金繰入額()	2,622	2,316	306
13 その他の不良債権処理額()	328	172	500
14 償却債権取立益	1,583	287	1,870
15 株式等関係損益	1,491	64	1,555
16 その他	222	23	199
17 経常利益	20,415	1,271	21,686
18 特別損益	123	1,594	1,471
19 うち減損損失()	125	1,388	1,513
20 税金等調整前当期純利益	20,538	324	20,214
21 法人税等合計()	6,898	486	6,412
22 法人税、住民税及び事業税()	6,243	945	5,298
23 法人税等調整額()	654	459	1,113
24 当期純利益	13,640	162	13,802
25 非支配株主に帰属する当期純利益()	49	33	82
26 親会社株主に帰属する当期純利益	13,591	128	13,719
27 与信コスト総額()	3,888	3,178	710

(注) 1. 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役員取引等収益 - 役員取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. ()は損失項目です。

(連結対象会社数)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
1 連結子会社数	8	2	6
2 持分法適用会社数	-	-	-

【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
1 経常収益	70,049	7,746	77,795
2 業務粗利益	52,969	1,517	51,452
3 (除く国債等債券損益)	50,432	1,159	51,591
4 資金利益	42,157	2,339	44,496
5 うち貸出金利息	33,523	438	33,085
6 うち有価証券利息配当金	9,402	5,481	14,883
7 うち投資信託解約損益	720	2,598	3,318
8 うち預金等利息()	304	338	642
9 役務取引等利益	7,835	1,160	6,675
10 その他業務利益	2,975	2,696	279
11 国内業務粗利益	48,827	3,167	45,660
12 (除く国債等債券損益)	47,203	2,027	49,230
13 資金利益	39,416	3,195	42,611
14 役務取引等利益	7,786	1,173	6,613
15 その他業務利益	1,624	5,188	3,564
16 (うち国債等債券損益)	1,624	5,194	3,570
17 国際業務粗利益	4,141	1,651	5,792
18 (除く国債等債券損益)	3,229	869	2,360
19 資金利益	2,741	856	1,885
20 役務取引等利益	49	13	62
21 その他業務利益	1,351	2,493	3,844
22 (うち国債等債券損益)	912	2,519	3,431
23 経費(除く臨時処理分)()	33,365	852	34,217
24 人件費()	17,629	187	17,816
25 物件費()	13,237	540	13,777
26 税金()	2,497	125	2,622
27 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,604	2,369	17,235
28 うちコア業務純益	17,066	308	17,374
29 うちコア業務純益(除く投資信託解約損益)	16,346	2,291	14,055
30 一般貸倒引当金繰入額()	1,427	1,464	37
31 業務純益	18,176	903	17,273
32 うち国債等債券損益	2,537	2,675	138
33 臨時損益	999	2,077	3,076
34 不良債権処理額()	3,057	1,465	1,592
35 (与信費用 + ())	(4,485)	(2,930)	(1,555)
36 貸出金償却()	485	760	1,245
37 個別貸倒引当金繰入額()	2,425	2,280	145
38 貸出債権譲渡損()	6	6	0
39 その他の不良債権処理額()	140	60	200
40 償却債権取立益	1,106	242	1,348
41 株式等関係損益	1,487	5	1,482
42 株式等売却益	5,933	1,913	4,020
43 株式等売却損()	4,438	2,003	2,435
44 株式等償却()	7	95	102
45 その他臨時損益	1,463	374	1,837
46 経常利益	19,175	1,174	20,349
47 特別損益	116	1,587	1,471
48 固定資産処分損益	242	201	41
49 減損損失()	125	1,388	1,513
50 税引前当期純利益	19,291	413	18,878
51 法人税等合計()	6,469	490	5,979
52 法人税、住民税及び事業税()	5,855	933	4,922
53 法人税等調整額()	613	444	1,057
54 当期純利益	12,822	76	12,898
55 与信コスト総額()	3,359	3,181	178
56 顧客向けサービス業務利益	9,067	2,353	6,714

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、国債等債券損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. 顧客向けサービス業務利益は、以下の通りです。

顧客向けサービス業務利益 = 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

4. () は損失項目です。

(2) 業務純益(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 コア業務純益	17,066	308	17,374
2 職員一人当たり(千円)	7,565	45	7,610
3 コア業務純益(除く投資信託解約損益)	16,346	2,291	14,055
4 職員一人当たり(千円)	7,245	1,089	6,156
5 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	19,604	2,369	17,235
6 職員一人当たり(千円)	8,689	1,140	7,549
7 業務純益	18,176	903	17,273
8 職員一人当たり(千円)	8,056	491	7,565

(3) 利鞘(単体)

(単位:%)

(全体)		2021年3月期	2020年3月期	
			2020年3月期比	2020年3月期
1	資金運用利回 (A)	1.01	0.19	1.20
2	貸出金利回 (B)	1.04	0.05	1.09
3	有価証券利回	0.93	0.60	1.53
4	資金調達原価 (C)	0.69	0.14	0.83
5	預金等原価 (D)	0.77	0.08	0.85
6	預金等利回	0.00	0.01	0.01
7	経費率	0.76	0.08	0.84
8	外部負債利回	0.02	0.02	0.00
9	総資金利鞘 (A) - (C)	0.32	0.05	0.37
10	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.27	0.03	0.24

(単位:%)

(国内業務部門)		2021年3月期	2020年3月期	
			2020年3月期比	2020年3月期
1	資金運用利回 (A)	0.97	0.15	1.12
2	貸出金利回 (B)	1.04	0.04	1.08
3	有価証券利回	0.78	0.57	1.35
4	資金調達原価 (C)	0.69	0.08	0.77
5	預金等原価 (D)	0.76	0.08	0.84
6	預金等利回	0.00	0.01	0.01
7	経費率	0.75	0.08	0.83
8	総資金利鞘 (A) - (C)	0.28	0.07	0.35
9	預貸金利鞘 (B) - (D)	0.28	0.04	0.24

(4) 有価証券関係損益(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 国債等債券損益(債券5勘定戻)	2,537	2,675	138
2 売却益	5,055	5,084	10,139
3 償還益	-	167	167
4 売却損()	2,518	7,927	10,445
5 償還損()	-	-	-
6 償却()	-	-	-

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 株式等関係損益(株式3勘定戻)	1,487	5	1,482
2 売却益	5,933	1,913	4,020
3 売却損()	4,438	2,003	2,435
4 償却()	7	95	102

(5) 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

評価損益

(単位:百万円)

(連結)	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	170	12	170	-	158	158	-
2 その他有価証券	20,258	11,363	35,373	15,115	8,895	22,761	13,866
3 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	55	312	55	-	367	367	-
4 合計	20,484	11,063	35,600	15,115	9,421	23,288	13,866
5 株式	22,620	12,070	22,820	199	10,550	12,950	2,399
6 債券	1,884	2,558	3,951	2,066	4,442	5,564	1,121
7 その他	4,076	1,862	8,772	12,849	5,938	4,406	10,345
8 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	55	312	55	-	367	367	-

(注)1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。

2. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。

3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2021年3月末 14,848百万円、2020年3月末 6,299百万円であります。

(単位:百万円)

(単体)	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
1 満期保有目的	170	12	170	-	158	158	-
2 その他有価証券	19,173	10,942	34,289	15,115	8,231	22,097	13,866
3 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	55	312	55	-	367	367	-
4 合計	19,400	10,643	34,515	15,115	8,757	22,624	13,866
5 株式	21,536	11,650	21,736	199	9,886	12,286	2,399
6 債券	1,884	2,558	3,951	2,066	4,442	5,564	1,121
7 その他	4,076	1,862	8,772	12,849	5,938	4,406	10,345
8 保有目的区分の変更による評価差額(注2)	55	312	55	-	367	367	-

(注)1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表価額(時価)と取得原価との差額を計上しております。

2. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。

3. 純資産の部に計上している「その他有価証券評価差額金」は、2021年3月末 14,437百万円、2020年3月末 6,093百万円であります。

(6)自己資本比率(国内基準)

【算出方法】

信用リスク	基礎的内部格付手法
オペレーショナル・リスク	粗利益配分手法

(単位：百万円)

(連結)	2021年3月末 (速報値)	2020年3月末	
		2020年3月末比	
1 自己資本比率(2÷8)	10.40%	0.44%	9.96%
2 自己資本(3-7)	206,472	4,760	201,712
3 コア資本に係る基礎項目	227,373	13,882	213,491
4 うち引当金	111	3,354	3,465
5 一般貸倒引当金	111	17	94
6 適格引当金	-	3,370	3,370
7 コア資本に係る調整項目	20,901	9,123	11,778
8 リスク・アセット等	1,985,239	39,574	2,024,813
9 信用リスク	1,889,333	39,586	1,928,919
10 オペレーショナル・リスク	95,906	12	95,894
11 総所要自己資本額(8×4%)	79,409	1,583	80,992

(単位：百万円)

(単体)	2021年3月末 (速報値)	2020年3月末	
		2020年3月末比	
1 自己資本比率(2÷8)	9.75%	0.26%	9.49%
2 自己資本(3-7)	193,979	4,683	189,296
3 コア資本に係る基礎項目	209,447	9,898	199,549
4 うち引当金	10	1	9
5 一般貸倒引当金	10	1	9
6 適格引当金	-	-	-
7 コア資本に係る調整項目	15,467	5,214	10,253
8 リスク・アセット等	1,988,569	4,394	1,992,963
9 信用リスク	1,899,912	4,467	1,904,379
10 オペレーショナル・リスク	88,657	73	88,584
11 総所要自己資本額(8×4%)	79,542	176	79,718

(7) ROE

(単位: %)

(連結)	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
	1 親会社株主に帰属する当期純利益ベース(注1)	5.89	0.22

(注1) $\frac{\text{親会社株主に帰属する当期純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権} - \text{非支配株主持分})\} \div 2} \times 100$

(単位: %)

(単体)	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
	1 業務純益ベース(注2)	8.37	0.26
2 当期純利益ベース(注3)	5.90	0.15	6.05

(注2) $\frac{\text{業務純益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権})\} \div 2} \times 100$

(注3) $\frac{\text{当期純利益}}{\{(\text{期首純資産の部合計} - \text{新株予約権}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{新株予約権})\} \div 2} \times 100$

4. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権(連結)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準:自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	リスク管理債権			
	破綻先債権額	1,418	298	1,716
2	延滞債権額	67,379	11,500	55,879
3	3カ月以上延滞債権額	2	2	4
4	貸出条件緩和債権額	13,650	7,536	6,114
5	合計	82,449	18,734	63,715

(注) 部分直接償却による減少額

2021年3月末:破綻先債権額 3,804百万円、延滞債権額 8,126百万円

2020年3月末:破綻先債権額 5,674百万円、延滞債権額 8,543百万円

(単位:百万円)

6	貸出金残高(未残)	3,271,208	199,088	3,072,120
---	-----------	-----------	---------	-----------

(単位:%)

7	貸出金残高比			
	破綻先債権額	0.04	0.01	0.05
8	延滞債権額	2.05	0.24	1.81
9	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
10	貸出条件緩和債権額	0.41	0.22	0.19
11	合計	2.52	0.45	2.07

貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	貸倒引当金合計	26,607	3,616	22,991
2	一般貸倒引当金	9,483	1,513	7,970
3	個別貸倒引当金	17,123	2,102	15,021
4	特定海外債権引当勘定	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位:%)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	部分直接償却前	40.97	6.98	47.95
2	部分直接償却後	32.27	3.81	36.08

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

(2) リスク管理債権(単体)

* 部分直接償却実施後

* 未収利息計上基準:自己査定ベース

リスク管理債権の状況

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	リスク管理債権			
	破綻先債権額	1,732	237	1,969
2	延滞債権額	67,608	11,533	56,075
3	3カ月以上延滞債権額	2	2	4
4	貸出条件緩和債権額	10,713	5,780	4,933
5	合計	80,056	17,074	62,982

(注) 部分直接償却による減少額

2021年3月末:破綻先債権額 2,998百万円、延滞債権額 7,539百万円

2020年3月末:破綻先債権額 4,767百万円、延滞債権額 7,878百万円

(単位:百万円)

6	貸出金残高(未残)	3,283,511	199,189	3,084,322
---	-----------	-----------	---------	-----------

(単位:%)

7	貸出金残高比			
	破綻先債権額	0.05	0.01	0.06
8	延滞債権額	2.05	0.24	1.81
9	3カ月以上延滞債権額	0.00	0.00	0.00
10	貸出条件緩和債権額	0.32	0.17	0.15
11	合計	2.43	0.39	2.04

貸倒引当金等の状況

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	貸倒引当金合計	23,833	3,532	20,301
2	一般貸倒引当金	7,604	1,428	6,176
3	個別貸倒引当金	16,229	2,104	14,125
4	特定海外債権引当勘定	-	-	-

リスク管理債権に対する引当率

(単位:%)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	部分直接償却前	38.09	5.69	43.78
2	部分直接償却後	29.77	2.46	32.23

(注) 貸倒引当率 = 貸倒引当金 / リスク管理債権

(3) 金融再生法開示債権(単体)

* 部分直接償却実施後

金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15,406	380	15,786
2 危険債権	54,118	11,693	42,425
3 要管理債権	10,715	5,777	4,938
4 小計	80,240	17,091	63,149
5 (合計債権残高に占める比率)	(2.40%)	(0.39%)	(2.01%)
6 正常債権	3,252,935	181,265	3,071,670
7 合計	3,333,176	198,357	3,134,819

(注) 部分直接償却による減少額

2021年3月末: 10,655百万円、2020年3月末: 12,764百万円

金融再生法開示債権の保全状況

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 保全額	61,408	11,041	50,367
2 貸倒引当金	14,986	3,056	11,930
3 担保・保証等	46,422	7,986	38,436
4 保全率 /	76.5%	3.2%	79.7%

< 2021年3月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,406	54,118	10,715	80,240
2 担保・保証等(B)	14,641	29,529	2,250	46,422
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	764	24,588	8,465	33,818
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	764	12,946	1,275	14,986
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.6%	15.0%	44.3%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	78.4%	32.9%	76.5%

< 2020年3月末 >

(単位:百万円)

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
1 債権額(A)	15,786	42,425	4,938	63,149
2 担保・保証等(B)	15,307	21,678	1,450	38,436
3 (B)によりカバーされていない部分 (C) = (A) - (B)	478	20,746	3,487	24,713
4 対象債権に対する貸倒引当金(D)	478	10,864	587	11,930
5 引当率(D) / (C)	100.0%	52.3%	16.8%	48.2%
6 保全率(B + D) / (A)	100.0%	76.7%	41.2%	79.7%

(4) 開示債権における各種基準の比較(単体)

<2021年3月末>

自己査定結果				
債務者区分 与信残高	分類			
	非分類	分類	分類	分類
破綻先 17	3	14	- (1)	- (-)
実質破綻先 136	125	11	- (5)	- (-)
破綻懸念先 539	347	76	116 (129)	
要管理先 144	21	122		
要管理先 以外の 要注意先 3,577	1,076	2,500		
正常先 28,545	28,545			
合計 32,960	30,119	2,724	116 (137)	- (-)

金融再生法開示債権			
区分 与信残高	担保・ 保証等 による 保全額	引当額	保全率
破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 154	146	7	100.0%
危険債権 541	295	129	78.4%
要管理債権 107	22	12	32.9%
小計(A) 802	464	149	76.5%
正常債権 32,529			
総与信(B) 33,331			

(単位:億円)

リスク管理債権	
区分	貸出金
破綻先債権	17

延滞債権	676
------	-----

3カ月以上 延滞債権	0
貸出条件 緩和債権	107

リスク 管理債権 合計(C)	800
----------------------	-----

貸出金 残高(D)	32,835
--------------	--------

総与信に占める
金融再生法開示
債権の割合
(A) ÷ (B) 2.40%

貸出金に占める
リスク管理債権
の割合
(C) ÷ (D) 2.43%

(注) 1. 対象債権

- 金融再生法開示債権：貸出金、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、未収利息及び貸出金に準ずる仮払金等を対象としております。
- リスク管理債権：貸出金を対象としております。

2. 要管理債権と要管理先債権の違いについて

要管理債権は貸出債権単位の集計であり、要管理先債権は要管理債権を有する債務者への総与信の集計であります。

3. 破綻先、実質破綻先及び破綻懸念先の自己査定結果における分類額

- 非分類額：引当金、優良担保(預金等)・優良保証(信用保証協会等)等でカバーされている債権
- 分類額：不動産担保等一般担保・保証等でカバーされている債権
- 分類額：全額または必要額について償却・引当を実施、引当済分は非分類に計上(破綻先及び実質破綻先については全額償却・引当済)

4. 自己査定結果における()内は、分類額に対する引当額であります。

(5) 業種別貸出状況等(単体)

業種別貸出金

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,283,511	199,189	3,084,322
2	製造業	401,637	24,836	376,801
3	農業、林業	1,676	106	1,570
4	漁業	574	119	693
5	鉱業、採石業、砂利採取業	3,708	457	3,251
6	建設業	128,694	24,260	104,434
7	電気・ガス・熱供給・水道業	57,362	12,939	44,423
8	情報通信業	19,642	1,704	21,346
9	運輸業、郵便業	100,137	12,929	87,208
10	卸売業、小売業	333,368	7,308	326,060
11	金融業、保険業	84,935	12,180	97,115
12	不動産業、物品賃貸業	522,308	40,283	482,025
13	各種サービス業	289,858	32,653	257,205
14	地方公共団体	406,167	3,623	402,544
15	その他	933,445	53,798	879,647

業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
1	国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	80,056	17,074	62,982
2	製造業	14,473	659	13,814
3	農業、林業	121	64	57
4	漁業	120	96	24
5	鉱業、採石業、砂利採取業	330	198	528
6	建設業	5,470	1,433	4,037
7	電気・ガス・熱供給・水道業	225	225	-
8	情報通信業	395	173	222
9	運輸業、郵便業	2,915	570	2,345
10	卸売業、小売業	16,580	6,084	10,496
11	金融業、保険業	3	4	7
12	不動産業、物品賃貸業	18,025	3,126	14,899
13	各種サービス業	15,743	4,586	11,157
14	地方公共団体	-	-	-
15	その他	5,652	263	5,389

(6) 消費者ローン残高(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 消費者ローン残高	1,056,378	61,426	994,952
2 住宅ローン残高	877,224	56,606	820,618
3 その他ローン残高	179,153	4,819	174,334

(7) 中小企業等貸出比率(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 中小企業等貸出金残高	2,452,040	205,104	2,246,936
2 中小企業等貸出比率	74.6%	1.8%	72.8%

(8) 預金等、貸出金の残高(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 預金等(期末残高)	4,476,541	419,371	4,057,170
2 預金	4,423,216	435,610	3,987,606
3 譲渡性預金	53,324	16,239	69,563
4 預金等(期中平残)	4,368,506	314,790	4,053,716
5 預金	4,298,833	322,163	3,976,670
6 譲渡性預金	69,673	7,372	77,045
7 貸出金(期末残高)	3,283,511	199,189	3,084,322
8 貸出金(期中平残)	3,214,845	188,663	3,026,182

(9) 預かり資産残高、預かり資産関連販売額(単体)

(単位:百万円)

	2021年3月末	2020年3月末	
		2020年3月末比	2020年3月末
1 預かり資産残高(期末残高)	124,789	19,619	105,170
2 投資信託	120,598	19,912	100,686
3 国債等	4,191	293	4,484

(単位:百万円)

	2021年3月期	2020年3月期	
		2020年3月期比	2020年3月期
1 預かり資産関連販売額	106,854	21,452	85,402
2 投資信託	62,665	16,258	46,407
3 証券仲介	13,944	506	13,438
4 個人年金保険等	30,244	4,688	25,556

2021年3月期決算について

2021年5月14日

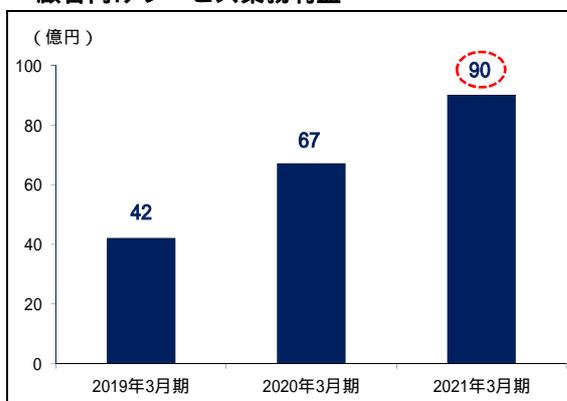
- ・当期の経営成績は、当期純利益が128億円となり、当初業績予想を上回りました。
- ・お取引先の資金繰り支援など新型コロナウイルスの影響等により与信コストは前期比増加しました。
- ・貸出金利息は貸出金残高の増加などから前期比増加しました。
- ・役務取引等収益は当初業績予想において前期比減少を見込んでおりましたが、事業性関連収益や預かり資産関連収益の増加などから前期比増加しました。
- ・経常利益や当期純利益は前期比減少しておりますが、コア業務純益（除く投資信託解約損益）や顧客向けサービス業務利益は前期比増加するなど、本業の利益は順調に増加しております。

<業績概要（単体）>

（単位：億円）

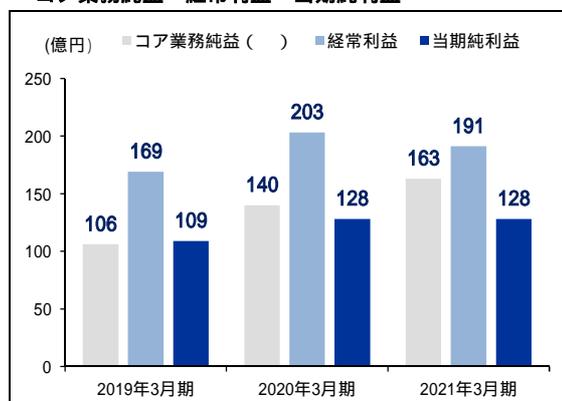
	2021年3月期	前期比	2020年3月期
	1 業務粗利益	529	15
2 資金利益	421	23	444
3 うち貸出金利息	335	5	330
4 うち有価証券利息配当金	94	54	148
5 うち投資信託解約損益	7	26	33
6 うち預金等利息（ ）	3	3	6
7 役務取引等利益	78	12	66
8 うち役務取引等収益	134	14	120
9 うち役務取引等費用（ ）	56	3	53
10 その他業務利益	29	27	2
11 うち国債等債券損益	25	26	1
12 経費（ ）	333	9	342
13 実質業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	196	24	172
14 うちコア業務純益	170	3	173
15 うちコア業務純益（除く投資信託解約損益）	163	23	140
16 一般貸倒引当金繰入額（ ）	14	14	0
17 業務純益	181	9	172
18 臨時損益	9	21	30
19 うち不良債権処理額（ ）	30	15	15
20 うち償却債権取立益	11	2	13
21 うち株式等関係損益	14	0	14
22 経常利益	191	12	203
23 特別損益	1	15	14
24 法人税等（ ）	64	5	59
25 当期純利益	128	0	128
26 与信コスト総額（ ）	33	32	1
27 顧客向けサービス業務利益	90	23	67

<顧客向けサービス業務利益>



顧客向けサービス業務利益
= 貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益 - 営業経費

<コア業務純益・経常利益・当期純利益>

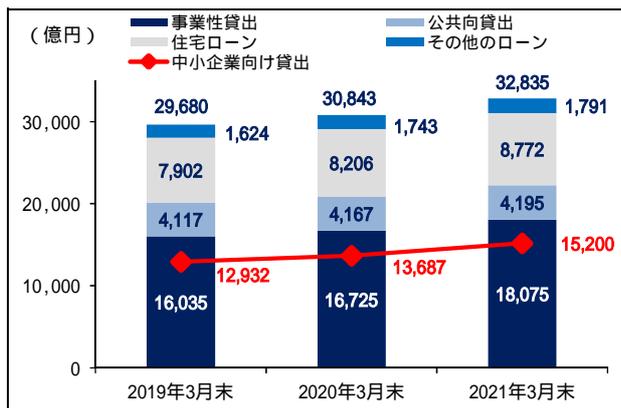


除く投資信託解約損益

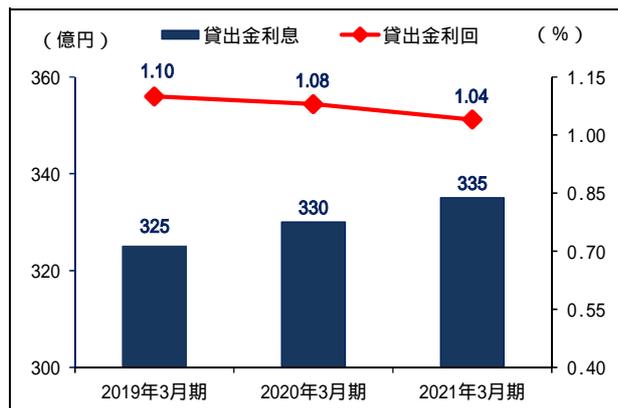
「顧客向けサービス業務利益」につきましては、貸出金利息が増加し経費が減少したことなどから、前期比23億円増加の90億円となりました。この「顧客向けサービス業務利益」については「銀行の本業で稼ぐ力」を示した重要な指標であると認識しており、当行は「顧客向けサービス業務利益」の増強に注力していきます。

（注）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

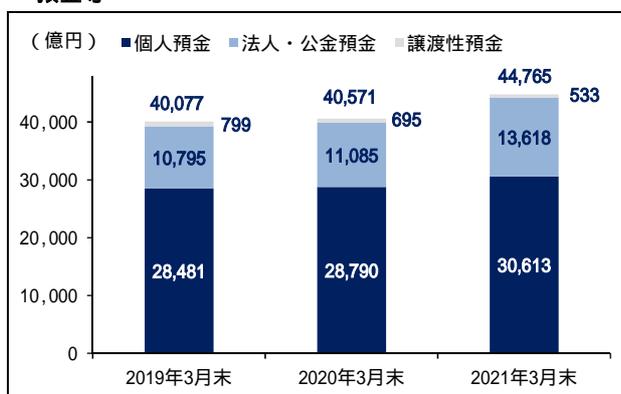
<貸出金残高・中小企業向け貸出>



<貸出金利息・貸出金利回>



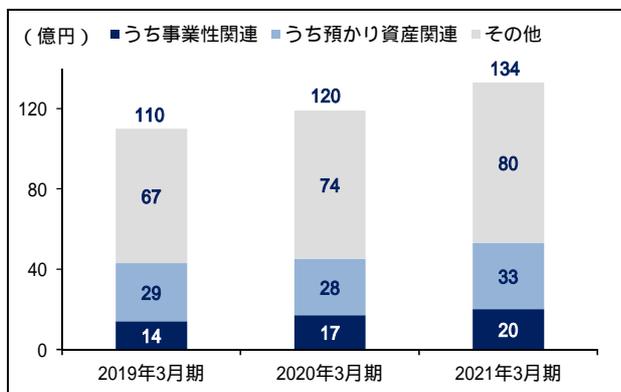
<預金等>



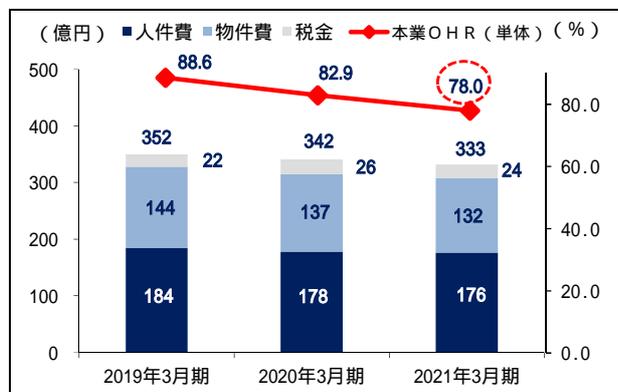
<預かり資産残高>



<役務取引等収益>

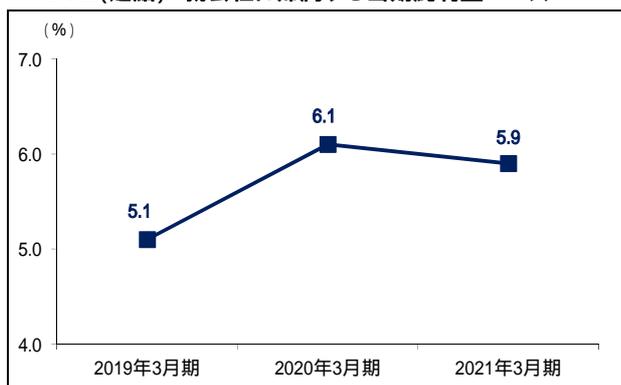


<経費・本業OHR>

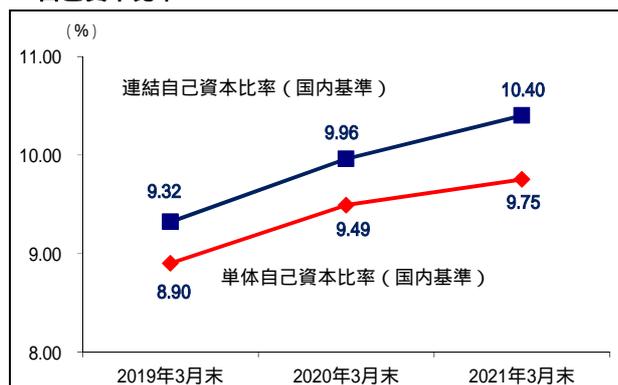


本業OHR <単体>
= 営業経費 ÷ (貸出金平残 × 預貸金利回差 + 役務取引等利益)

<ROE(連結) 親会社に帰属する当期純利益ベース>



<自己資本比率>



2019年9月末より、自己資本比率算出における信用リスク計測手法を、「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更しております。